

腹腔鏡下腔式単純子宮全摘術を受けられる方へ

患者氏名：

経過 (日付)	入院前	入院日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目 退院	退院後 初回受診時
	(外来)		手術前	手術後					
到達目標		・入院生活について理解できる。 ・手術について理解できる。 ・術前に37.5度以上の発熱がない。 ・毛剃りをした後、シャワー浴ができる。	・術前に37.5度以上の発熱がない。	・鎮痛剤を使用し痛みが我慢できる範囲である。 ・血圧、脈拍、体温などが安定している。 ・麻酔から覚めることができる。	・鎮痛剤を使用し痛みが我慢できる範囲である。 ・血圧、脈拍、体温などが安定している。 ・肺塞栓症状(動悸・胸痛など)がない。	鎮痛剤を使用し痛みが我慢できる範囲である。	鎮痛剤を使用し痛みが我慢できる範囲である。	退院後の生活について理解できる。	 ☆☆退院日後に退院後日までに外来受診を感じましたら受診日をお伝えいたします。待たずに受診してください。
治療・処置	【検査】 術前検査(採血・レントゲン・心電図・肺機能検査等)があります。 【薬】 お薬を飲まれている方はお薬手帳を確認させていただきます。医師から中止と言われた薬は内服しないでください。※必要な方のみ	主治医の診察があります。下腹部と外陰部の毛剃りをします。手首にネームバンドを付けます。弾性ストッキングの採寸を行います。夕食後に下剤を内服します。(下痢の場合は内服しません。)	手術の前に点滴を行います。(行わない場合もあります。)弾性ストッキングを履きます。手術に行く時はコンタクトレンズ、眼鏡・義歯・下着は外して行きます。	手術室から点滴をしたままで戻ってきます。痛み止めの使用ができるので痛みがある場合には看護師に声をかけてください。	昼の12時まで点滴があります。		主治医の退院診察があります。		
検査		特に予定はありません。必要と判断された場合には行うこともあります。			朝に採血をします。 		朝に採血をします。 		
安静		特に制限はありません。病棟から離れる場合には看護師に声をかけてください。	特に制限はありません。病棟から離れる場合には看護師に声をかけてください。	ベッド上安静です。寝返りなどは行えます。 	朝9時まではベッド上でお過ごしください。それ以降に看護師と一緒に立つ練習をしてからトイレまで歩きます。ベッドの横に立ち、室内を歩きましょう。 	病棟内を1〜2周歩きましょう。	売店まで行くこともできます。	特に制限はありません。どんどん動いて体を慣らしていきましょう。	
食事		夕食まで普通食です。	絶食です。水分は指示があるまで飲むことができます。 	絶食です。水分の開始時は、看護師から伝えます。 	朝から全粥食です。	普通食です。 			
排泄		病棟または部屋のトイレをご利用ください。	術前にトイレを済ませてください。	尿管が入っています。	歩けるようになれば尿管を抜きます。	トイレをご利用ください。			
清潔		病棟のシャワーが使用できます。 			看護師が体拭きを行います。 	看護師が体拭きを行います。 	シャワーに入れます。 		
説明	・主治医の診察があります。 ・看護師から手術前説明があります。 ・入院担当事務から入院手続きに関する説明があります。 ・術前外来受診があります。(看護師から入院前生活情報についての聞き取りがあります。) 術前歯科受診があります。※必要な方のみ	主治医より手術の説明があります。看護師が入院について説明します。	手術時間は()時からの予定です。場合によって予定時刻より前後することもありますので、ご家族の方は手術の予定時刻の2時間前には病棟に来てください。(朝9時の手術の方は8時30分までに来てください。)  	手術後、ご家族に主治医から説明があります。 			医師から退院後の生活について説明があります。	2週間程度かけて、元の生活に戻しましょう。次回の診察までは湯舟にはつかれません。シャワーか、かけ湯だけになります。 	

準備物品:手術当日に使用…紙パンツ(1枚)、T字帯(1枚)、パット1袋(2枚入り)、靴下、羽織物、吸い飲み(曲がるストロー)、ティッシュ1箱、手術翌日以降に使用…ナブキン(1袋)、スプーン

※この表は入院～退院までのプランを一覧にしたものです。入院時に必ず持参してください。□

※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

注意: 予防接種を4週間以内に受けられていると、手術が延期される場合があります。近日で接種の予定のある方は、必ず医師に確認をお願いします。